

## 活 動 報 告

### 『松井の寺社を訪ねるコース』

記 令和元年12月6日 小野 慎二

活動日 令和元年12月5日(木) 活動場所 松井地区 9:30~13:30

参加者 19名

#### ★はじめに

12月は当初「柳瀬川源流 根古屋城跡をめぐる」を予定していましたが、根古屋城跡近辺は立ち入り禁止区域に指定されており、見学不可能であることが判明。

このため過去の散策実績の少ない市内東エリアをコースに選択しました。

秋津駅北口には降り立ったことがない方が多く、新しい発見を求め、比較的暖かな初冬の日を有意義に過ごしました。

#### ★散策コース

秋津駅北口 ⇒ 上安松地藏尊 ⇒ 長源寺 ⇒ 安松神社 ⇒ 東川桜並木 ⇒ 牛沼神明社・牛沼市民の森 ⇒ 木村・徳田両中尉墜落地 ⇒ ちとせ(昼食所) 解散

#### ★配布資料

- ①コースマップ ②長源寺、安松神社、富士塚の案内 ③東川桜並木、牛沼神明社  
牛沼市民の森、木村・徳田両中尉墜落地の案内 ④所沢古道の地図



上安松地藏尊



長源寺

## ☆長源寺

- ・山号…安松山・宗派…曹洞宗・所在地…下安松、秋津駅北口から徒歩 10 分
- ・開基…北条氏照の養父「大石源左衛門定久」
- ・開山…北条氏が大旦那となり「僧 傑用徳英」が曹洞宗寺院として開山
- ・創建…元龜 3 年(1572 年)
- ・本尊…薬師三尊仏像(薬師如来・日光菩薩・月光菩薩)
- ・ご朱印状…天正 19 年(1591 年)10 石を拝領 この年徳川家康が来訪している

### ○所沢市指定文化財

- ・四脚門(四つ足門とも呼ぶ)江戸時代後期の建築と推定される  
主柱左右二本の前後に、やや細めの控柱を二本ずつ、計四本の控柱がある形態  
屋根は反りを持つ瓦葺(反り破風)棟を中央にして前後に勾配を付けた切妻造り  
軒下には優れた彫刻が施されている。

### ◎この時の日本史

元龜 3 年… 三方ヶ原の戦いで徳川家康は武田軍に敗れ落ちのび、この時の教訓を忘れないため、肖像画に残している

天正 19 年 豊臣秀吉の天下統一、関白から太閤になる。千利休が切腹。浅間山大噴火

## ☆ 安松神社

- ・歴史は浅く、大正 3 年に安松地区の各所にあった、稲荷社二社と氷川神社 神明社 日枝神社の六社を、隣の長源寺の山林を買受けて元の社殿の一部を移築して社号も「安松神社」とした。御祭神は天照大神。六社は隣に祀られている。
- ・昭和 26 年の火災により焼失し松井小学校の奉安殿を本殿としたが、老朽化に伴い昭和 46 年に現在の社殿に造り替えた。
- ・毎年 4 月 22 日には、氏子の乙女による巫女の舞が奉納される。
- ・境内に富士塚があるが、古文書などなく詳細は不明



#### ☆東川桜並木

- ・東川沿いに約 5 kmにわたり、約 800 本の桜並木が続き、季節には大勢の見物客が訪れライトアップされた夜桜も見ものである。この日は一本の寒桜が満開の花を咲かせていた。

#### ☆牛沼神明社

- ・所沢神明社より分社したものといわれ、ご神体は石棒で「直径八寸、総丈六尺位中程にて折れる」と記載されているが、創立を示す古文書はない。御祭神は天照大神  
例祭は 4 月 16 日で巫女舞奉納、新入学児童の入学奉告祭が行われている。

#### ☆牛沼市民の森

- ・市内で 4 番目の市民の森。1.34 ヘクタールの面積があり、貴重な樹林地を保全するとともに、自然環境を憩いの場として提供している。

#### ☆ 木村・徳田両中尉墜落地



- ・大正 2 年 3 月 28 日、陸軍省は青山連兵場で貴族院・衆議院議員を対象に観覧飛行を行い、帰路両大尉が搭乗したプレリオ機は、所沢飛行場を目前に突風を受け墜落、両中尉は即死した。一周忌に当たる翌年 3 月 28 日に銅像記念塔の除幕式が挙行され、その後記念塔は何度か移転を繰り返したが、昭和 56 年、航空公園内に移され現在に至っている。

#### 終わりに

ところざわ ウォーキングナビ ③ 東エリア「航空発祥の歴史と松井の神社を訪ねる」コースを是非歩いてみてください。知らなかった地域が見えてきます。

今回の担当 B グループ 大野 小野 三島